

認知症 知っておきたい

気づきのポイント

早期発見のメリット



今後の生活の準備をすることができます。

症状が軽いうちに本人と家族が話し合うことで、今後の生活の備えをすることができます。介護保険サービスの利用を検討し、生活上の支障を減らすことも可能です。

認知症は治らないから医療機関にいても仕方がないと考えていませんか？
認知症も他の病気と同じで、早期診断と早期治療が非常に大切です。

治る認知症や一時的な症状の場合があります。

早めに治療すれば改善が可能なものもありますので、早めの受診が大切です。



進行を遅らせることが可能な場合があります。



認知症の症状が悪化する前に治療を受け、適切な対応方法を学ぶことが進行のスピードを遅らせる場合があります。

認知症と単なる物忘れの違い

認知症の物忘れ

体験の全てを忘れる

物忘れの自覚がない

親しい人やよく行く場所を忘れる

性格に変化がある

自分のいる場所や時間がわからない

単なる物忘れ

体験の一部を忘れる

物忘れの自覚がある

親しい人やよく行く場所は忘れない

性格は変わらない

自分のいる場所や時間はわかる

こんなことはありませんか？

思いあたる場合には地域包括支援センターや、かかりつけ医などの医療機関、相談窓口早めに相談してみましょう。

※最終ページをご覧ください。



★今話したことを忘れて、同じことを何度も言ったり、聞いたりするようになった

★いつも探し物をしている
★置き忘れやしまい忘れが多くなった



★日付や時間を間違えたり、慣れた道で迷ったりするようになった



★人柄が変わる
★ささいなことで怒りっぽくなった



★今まで出来ていた家事、計算、運転などのミスが多くなった



★おしゃれや清潔感、身だしなみに気がつかなくなった



★好きだった趣味などに興味や関心がなくなった



★外出したり、人と会ったり、話したりするのを嫌がるようになった



★財布の中が小銭でいっぱい
★計算が苦手になり、お札ばかり使う



★季節に合わない服を着る

